

## 令和7年3月鈴鹿市選挙管理委員会定例会 会議録

- 1 開会場所 鈴鹿市役所本館 12 階 1201 会議室
- 2 開会日時 令和7年3月3日（月）10時00分開会同日11時30分閉会
- 3 出席委員 前田和己委員長、玉田一行委員、北川清美委員
- 4 出席書記 仲道事務局長、浦野書記、日置書記
- 5 議事項

### (1) 議案

#### ア 議案第9号 選挙人名簿の抹消について

- (ア) 日置書記から説明を行った。
- (イ) 議案を審議し、原案どおり可決となった。

#### イ 議案第10号 選挙人名簿の定時登録について

- (ア) 日置書記から説明を行った。
- (イ) 議案を審議し、原案通り可決となった。

#### ウ 議案第11号 50分の1、6分の1、3分の1の数について

- (ア) 日置書記から説明を行った。
- (イ) 議案を審議し、原案どおり可決となった。

#### エ 議案第12号 在外選挙人名簿への登録の移転について

- (ア) 日置書記から説明を行った。
- (イ) 議案を審議し、原案どおり可決となった。

#### オ 議案第13号 在外選挙人名簿の抹消について

- (ア) 日置書記から説明を行った。
- (イ) 議案を審議し、原案どおり可決となった。

### 6 報告事項

#### (1) 第141回三重県市選挙管理委員会連合会定例会について（桑名市）

日置書記から令和7年2月10日に桑名市で開催された第141回三重県市選挙管理委員会連合会定例会について、内容の報告があった。その中で、議案第1号全国市区選挙管理委員会連合会東海支部への要望事項として「施設での不在者投票の投票記載場所における候補者氏名等掲示」について、具体的にどのような内容なのか質問があがった。公職選挙法に施設での不在者投票は記載場所で氏名を掲示できる法的根拠がなく、選挙人が記載台の前で投票する候補者を忘れた場合、一度会場を出てから氏名等掲示を確認しなければならないため、記載台で候補者の氏名等が掲示できるように東海支部に公職選挙法の改正をするように要望をあげた旨の説明を行った。

また、研究事項に投票立会人の公募について、県内他市も投票立会人の選任に苦慮しており、公募を検討している市もある。仲道事務局長からこれまでは、地元推薦や協力団体及び学生立会人で運用しているが、次回の選挙から再任用職員やフルタイム会計年度任用職員から投票立会人を募り、選任していく旨の説明を行った。

また令和9年は鈴鹿市が会議開催市となるため、場所の選定を行う必要がある。

## (2) 選挙啓発のスケジュールについて

浦野書記から令和7年の選挙啓発スケジュールについて説明を行った。まず初めに明るい選挙推進協議会のスケジュールについて、令和7年度から新体制となるため、4月に推薦依頼と同時に組織の体制について委員及び推進員に資料を送付し、5月23日に予定であるが今年夏に執行が予定されている参議院議員通常選挙及び三重県知事選挙等の選挙啓発の募集も同時に行い、市内二か所で選挙啓発を実施することを検討している説明を行った。また委員からは、推進員の投票立会人の目途がたっているのかと問われ、仲道事務局長からすでに地元の代表として投票立会人に就任している方もいるため、打診して日程の調整が必要であると説明を行った。

選挙啓発ポスター作品展を来年度からは、鈴鹿ハンター1階サブコートにおいて啓発物品の配布を行わず、3階の展示フロアで一週間程度展示することを検討中である。またウェブサイトにおいて作品の掲載も検討している。

また、市内大学への啓発について、各大学と協議している内容を報告すると共に今後のスケジュールについても説明を行った。市内小学校・中学校・高等学校についても、今後の方針とスケジュールについても説明を行った。

## (3) 令和7年4月定例会について

日置書記から次回は令和7年4月10日（月）10時から鈴鹿市役所本館12階1201会議室で開催と説明を行った。

定例会を終了。

この会議録が真正であることを確認して、署名する。

令和7年3月3日

委員長 前田和己